



はつらつセンター

会報 95号

令和8年1月25日

# 小山シルバーだより



コウノトリ 撮影「平田定男会員」

## 主な記事の内容

- P2 年頭のあいさつ  
● 年男・年女
- P3 地区別クリーン作戦
- P4S5 シルバーフェスタin2025  
● シルバーフェスタの様相  
● いきいきシルバー会員作品  
展示即売会
- P6 理事会報告  
● 職群班班長会議  
● 佐久市シルバー来訪  
● 結城市へ視察
- P7 女性委員会活動報告  
● ボランティア活動報告
- P8 親睦会  
「健康ウォーキング『日光』」  
● 救命入門講習会  
● 接遇マナー講習開催  
● 入会説明会のご案内

健やかで活力ある高齢社会の維持・発展への寄与を目指して

公益社団法人 小山市シルバー人材センター

# 年頭のあいさつ

理事長 生井 克明

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様には、お健やかに令和8年の初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。シルバーの実績についてですが、契約金額について、昨年も暑い日が続き、心配されましたが、皆様の熱心な仕事ぶりと事務局のご努力により、順調に延びています。会員数については下げ止まっていますが、男性の会員数は減少していますので、今後とも会員数増大に取り組んでいくことが必要です。その中で、女性会員が増えていくことは良い傾向だと思います。

昨年のシルバーフェスタでは、親睦会による地区対抗輪投げ大会、野菜のバザー、そば打ち愛好会によるそば祭りは大変好評で、貴重な会員の交流になったと思います。フェスタの実施にあたり、ご協力頂きました皆様に感謝申し上げます。

今年、フリーランス法が適用される年にあたり、課題も多くありますが、自主自立・共働共助の原点に立ち返り、事業を進めて参りますので、皆様のご協力をお願いします。最後に、皆様にとって、この一年が素晴らしい年であり、皆様のご協力をお願いします。今年が素晴らしい年であることをお祈りし、年頭のあいさつとします。



年男・年女の方が一月一日現在39人。内訳は、昭和29年生まれが33人(男27人、女6人)、昭和17年生まれが6人(全員男性) いらっしやいます。その中から三人の方をご紹介します。



大谷B地区 吉澤 幸一(昭和29年生)

宇都宮市の生まれで、機械関係のお仕事をされていて、縁あって小山市に転入。退職後、墓苑やすらぎの森

での会員の働きぶりを見て、

シルバーに入会されました。始めは公園で仕事されていましたが、期間満了により、現在は大谷市民交流センターで就業されています。

趣味は、ソリッドモデルづくりと旧式プロペラ飛行機の模型を作ることだそうです。

現在、センターの研修担当として、ご活躍頂いています。



大谷A地区 上野 涼子(昭和29年生)

小山市の生まれで、銀行にお勤めでしたが、結婚してパートの仕事をやる中で、賞

状書士の勉強をされ、資格を取られています。資格を活かし、結婚式場でお仕事をされていますが、家事の合間で、資格を活かせる仕事はと考え、シルバーに入会されました。

賞状書士のお仕事は、間違いが許されないので、

余裕をもって臨み、文字の割り付けに気を使って書いているそうです。

趣味は編み物とウォーキングだそうです。特に小山運動公園の周回コースを気兼ねないお友だちと歩くことを楽しみにしているそうです。



大谷A地区 藤本 梅吉(昭和17年生)

小山市の生まれで、若くして大工を志し、修行7年、25歳にして、独立されています。

以来、大工の業務に従事されていましたが、シルバー世代になり、結城市に住む友人がシルバーに入会し、活躍されている話を聞き、入会されました。

当初は大工のお仕事に従事していましたが、センターで薬剤散布の業務を開始するにあたり、呼びかけに応じられ、参加されました。

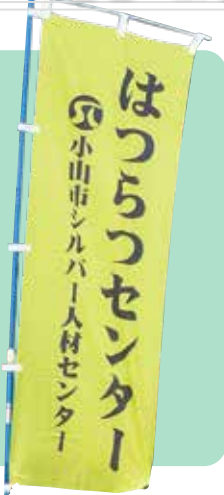
現在は薬剤散布に専念されています。薬剤散布に従事する会員が少なくなる中で、貴重な存在になっています。



# 10/18 令和7年度 地区別クリーン作戦



この行事は、市民の皆様  
にシルバーの力を示し、事  
業の拡大を目指して実施し  
ています。  
今年度も天候にも恵まれ、  
多くの会員の参加を得て、  
実施することができました。  
ご協力ありがとうございました。



# 小山シルバーフェスタin 2025開催

令和7年12月20(土) 小山市立文化センター、中央公民館



## 開催の趣旨

シルバー事業の拡充と会員同士の交流を図るため、このイベントを開催します。  
今回も多くの会員の共感を得て、盛大に実施することができました。



## 地区対抗輪投げ大会

(親睦会主催)

今回が三回目となります。最初は戸惑っていましたが、回を重ねるごとに盛り上がってきたようです。熱心に練習を兼ねた地区もあつたようです。

さて、その成果はあつたのでしようか、結果は次のとおりでした。

- 優勝 「大谷A」
- 準優勝 「桑 絹」
- 三位 「小山B」
- 四位 「間々田」
- 五位 「小山A」
- 六位 「美 田」
- 七位 「大谷B」

## いきいきシルバー作品展示即売会

今回も県連合会のシルバー人材センター女性の会の中から、栃木市、野木町のセンターがブースを設け、展示即売会を開催しました。  
小山市でも、女性委員会がコントリビューション、クラフトテープの会等のご展示即売会を実施しました。

小山市シルバー女性委員会



野木町のブース

会員作品展



交流事業

カラオケ教室



野菜のバザー



歌声バンド



そば祭り



10/27

**職群班班長会議**

午前(公共・個人等)・午後(駐輪場・公園等)に分かれて実施されました。最初に令和七年度就業先訪問・安全パトロール報告、事故報告がありました。続いて質疑応答に入り、ある班から提出された問題について、依頼主からの回答が報告されました。

今回の会議には、班長29名を含め、40名の方が参加されました。

### 掲 示 板

**● 理事会**

令和7年度第5回(8月28日)

- ・正会員・男性8名の入会承認
- ・ボランティア活動への協力依頼
- ・渡良瀬遊水地ヤナギセイイタカアワダチソウ除去作戦
- ・小山の花火翌日の清掃活動

令和7年度第6回(9月15日)

- ・正会員・男性4名、女性3名の入会承認
- ・職務執行状況報告(理事長、副理事長、専務理事)

地区別クリーン作戦、シルバーフェスタ第5次中期計画の初年度具体的取り組み

令和7年度第7回(10月23日)

- ・正会員・男性6名、女性3名の入会承認
- ・令和7年度補正予算(第1号議案)
- ・センター利用規約及び会員業務就業規約の制定
- ・配分金規約の一部改正
- ・事務費規程の一部改正

\*地区別クリーン作戦の結果について

シルバーフェスタの開催内容について

令和7年度第8回(11月27日)

- ・正会員・男性3名の入会承認
- ・令和7年度得意先訪問について

シルバーフェスタの最終確認

## 「他のシルバーとの交流」

### 佐久シルバー人材センター来訪

10月8日、長野県の佐久シルバー人材センターの皆様が来訪されました。

佐久センターは、佐久市、佐久穂町、小海町で構成された広域のセンターで、人口は約11万人、年間契約高が6億2千万円を超える実績を有するセンターです。

佐久センターから坂戸理事長他役員15名、事務局3名の総員18名が来訪、小山市シルバーから生井理事長、小倉専務理事、塚野理事、加藤事務局長、添野係長が出席し、懇談が行われました。

佐久センターから、小山市の接遇マナー研修の取組み、職群班の運営、適正審査会の在り方等について、質問があり、小山市が内容を説明するところから始まり、懇談が行われました。

特に適正審査会について、関心が深く、実際に立ち上がりテストを体験された役員もいらっしゃいました。



### 結城市シルバー人材センター訪問

11月14日、お隣の結城市シルバー人材センターを視察訪問しました。

視察の目的は、センターの事業拡充の参考にす為、就業開発と会員開発の理事と委員が訪問しました。

初めに両理事長の挨拶の後、懇談に入りました。

就業開発に関しては、スーパーマーケットでのチラシ配布を実施するほか、工業団地の事業所訪問、商工会議所やライオンズクラブの総会に出席し、センターの広報活動もされています。

独自事業では、空き家見守りサービスとはつらつ交流サロン銀屋のお話を伺いました。

空き家見守りサービスについては、結城市と協議し見守りのサービスメニューを作成し始めたが、受注は草取り・植木の剪定のお仕事が多々とお聞きしました。

はつらつ交流サロン銀屋については、高齢者の交流サロン、観光客に休憩所の運営を結城市から受注したものです。施設は街中であり、訪問してきました。担当されている方は、女性でもベテランの会員でした。皆さん、楽しそう

に仕事ををされていました。



# 女性委員会活動報告

## カントリードールづくり

(10/20、11/17)

カントリードールは19世紀から20世紀初めに欧米の家庭で、子どもの遊び道具として、余った布や古着を利用し、母親や祖母が手縫いで作られたものです。

会員の佐藤照世さんのカントリードールがあまりに可愛らしく魅力的でしたので、佐藤会員にご指導をお願いし、カントリードールづくりに取り組みました。始めてみると細かな作業が多く苦労したところもありましたが、佐藤会員の協力により全員完成することができました。

シルバーフェスタに展示しましたので、ご覧になった方はおわかりかと思いますが、ハンドメイドの温かさや田舎風の素朴な美しさ・可愛さで、心を癒される人形です。



## 料理教室開催 (12/11)

年末の気ぜわしい時期でしたが、女性委員会による料理教室を開催しました。管理栄養士の小林久子先生にご指導をお願いしましたところ、クリスマスに合わせた洋風ちらし寿司を中心とするメニューを頂きました。

教室の案内通知を出しましたところ、定員を超える14名の方が参加しました。当日は4テーブルに分かれ、先生のご指導の下、洋風ちらし寿司に加えて、チキンローフなど盛りだくさんの料理作りに、参加者全員助け合いながら取り組みました。最後に試食の時間となり、おしゃべりを交えた楽しいひと時を過ごすことができました。小林先生にはたいへんお世話になりました。



11/15

## ボランティア活動報告 ヤナギ・セイタカアワダチソウ 除去作戦

雲ひとつない晴天の下、朝8時に渡良瀬遊水地の生井桜づつみに理事長をはじめ6名の有志が集まりました。他にも多くの企業や団体から二百名を超える方が参加されていました。

受付で軍手とゴミ袋を受け取り、セイタカアワダチソウの見つけ方の説明を聞いてからヨシ原に入ります。イノシシに掘られたデコボコの道を100mほど歩いた辺りからアワダチソウを見つけては引き抜き、ゴミ袋に入れていきます。草丈が50cm位の短いものもあれば、2mにも伸びたものもありました。初めは中々見つけられなかったのですが、よく見るとそこらじゅうに茂っていることが分かりました。30分で袋は一杯になり、本部に運び終了となりました。

センターのPRも兼ね、いい汗をかきました。来年も6月、9月、11月に開催されます。皆さんも参加しませんか。(地域貢献担当遠藤)



# 親睦会「コーナー」

11/12

## 「晩秋の日光路」

11月12日(水)、雲ひとつない青空に恵まれ、山粧(やまよそお)紅葉を眺めながら、8名の皆さまに参加いただきました。

今回は日光駅から「神橋」を経由し、「化け地蔵のある含満ヶ淵」までをゆったりとんびり歩くコースでした。

散策のあとは、お弁当をみんなで頼張り、和気あいあいと親睦を深めました。

帰り道では、ご家族や友人へのお土産として、日光ようかん、酒まんじゅう、らっきょうのたまり漬けなどを買い求める姿も見られました。

約7.5kmのコースを歩き切った皆さんの健脚ぶりは見事で、晩秋の日光を満喫できた充実の1日となりました。(親睦会会長 小島敏夫)



10/22

## 救命入門講習会

この講習会は、シルバーの業務に直接関係しないものですが、万が一に救護を必要とする方と遭遇した時に対応すべきことを学ぶことを目的としています。このことにより、シルバーの有用性が向上し、お客様の信頼を得ようとするものです。特にAEDが設置しているところで就業されている方には受講をおすすめしています。今回は趣旨をご理解頂いた16名の方が受講されました。

講師は、今回は消防本部に派遣をお願いしました。最初、応急手当の必要性のお話があり、次にAEDを使った心肺蘇生法の実地講習を行いました。写真にあるとおり、各自真剣に取り組んでいました。



9/17

## 接遇マナー講習開催

お客様との接遇能力の向上を図るため、講師にTBC福祉教育センターの柏木聖子先生をお迎えし、講習会が開催されました。

「ビジネスマナーの基本」として、第一印象の重要性、表情・態度、話し方・挨拶に関するお話の後、2〜3人のグループに分かれ、①お客様に喜ばれる仕事とは、②あなたはどんな時に苦情を言いたくなるか、③どんな人について、意見交換を行い、結果をグループの代表が発表しました。充実した内容の講習会でした。



## 入会説明会のご案内

入会は60歳以上の小山市民です。70歳以上の方も入会できます。  
令和8年2月3日(火)午後1時30分から  
令和8年3月3日(火)午後1時30分から  
令和8年4月7日(火)午後1時30分から  
令和8年5月12日(火)午後1時30分から  
※会場は、シルバー人材センター研修室です。

**会報 シルバーだより第95号**

発行日 令和8年1月25日

発行所 小山市シルバー人材センター

〒0285(28)4130

〒32310829

小山市東城南5丁目15番地8

広報部会

編集

